		r			ı	1		
日本工学院専門学校開講年度		開講年度	2020年度		科目名	イラスト・絵本実習		
科目基礎情報								
開設学科	グラフィックデザイン科		コース名				開設期	後期
対象年次	1年次		科目区分	選択			時間数	60時間
単位数	2単位		開設時間	设時間			授業形態	実習
教科書/教材 参考作品・参考資料等は、授業内で配付、掲示する。								
担当教員情報								
担当教員	経 真珠美				実務経験の有	無・職種	有・イラストレーター	
学習目的								

イラストレーション制作実習を通じて、自身が目指す表現に合う画材、道具の選択が出来るよう、様々な画材、道具を体験する。モチーフとなる対象 物の特徴を捉え、描き起すテクニックと表現方法を学ぶ。イラストレーターとして必要な制作テクニックと、デザイナーとしても必要なイラストレー ションの制作知識を学ぶことを目的としている。

到達目標

それぞれの画材、道具の特性を理解し、表現に最適な選択ができる。自身のイラストレーション表現に合った画材、道具の選択ができる。描画表 現、イラストレーションテクニックの習得。

教育方法等

授業概要

モチーフとなる対象物の描画制作で、使用する画材の特性(効果)と注意点を説明の後に制作作業を開始。授業内で制作状況を確認しなが ら、必要に応じて個々にテクニックの指導をする。仕上がった作品は採点後返却時に修正点、注意点等を伝え技術向上へのアドバイスをす る。画材、道具は数回ごとに変わるが、作業工程はモチーフを描くことのくり返しの学習になり、対象物を捉える視点や描画テクニックは 回を重ねるごとに向上する。自分の道具(筆、定規等)は、自分の手に馴染むように使うよう指導。

注意点

イラストレーション制作に必要な教員と学生のコミュニケーションと制作プロセスを重視する。授業に出席するだけでなく、制作にあ たっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。忘れ物厳禁。

	種別	割合	備 考
評	課題完成度	80%	提出課題の完成度を評価する
価	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度、忘れ物によって評価する
方			
法			

授業計画(1回~15回) 1回(4)時間 ※45分を1時間とする

	授業内容	各回の到達目標
1 🗆	授業オリエンテーション	授業概要説明 イラストレーションの役割の解説
2 🗆	課題①キャラクター	キャラクターの機能
3 🗓	課題①キャラクター	キャラクターを描く
4 回	課題①キャラクター	キャラクターを描く
5 回	課題①キャラクター	キャラクターの展開、活用
6 💷	課題①キャラクター	キャラクターの展開、活用
7 回	課題①キャラクター	講評
8 🗉	課題②アイコン	アイコンの機能、特性
9 🗓	課題②アイコン	制作
10回	課題②アイコン	制作
110	課題②アイコン	講評
12回	課題③挿絵	物語のイラスト
13回	課題③挿絵	制作
14回	課題③挿絵	制作
15回	まとめ	プレゼンテーション 講評